

令和4年度
第2期大津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
進捗状況報告書（令和3年度分）

大津市
令和4年8月

目 次

1	はじめに	P1
2	進捗状況の概要	P2
3	基本目標ごとの進捗状況	P4
	基本目標 1 子育て世代が満足するまちづくり	P4
	基本目標 2 仕事と暮らしが充実したまちづくり	P5
	基本目標 3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり	P6
	基本目標 4 持続可能なまちづくり	P7
4	基本目標の数値目標の結果	P9
5	施策の重要業績評価指標（KPI）の一覧	P10
6	令和3年度の施策・事業	P11
7	令和3年度施策・事業実績一覧	P12
8	交付金事業の実績	P17

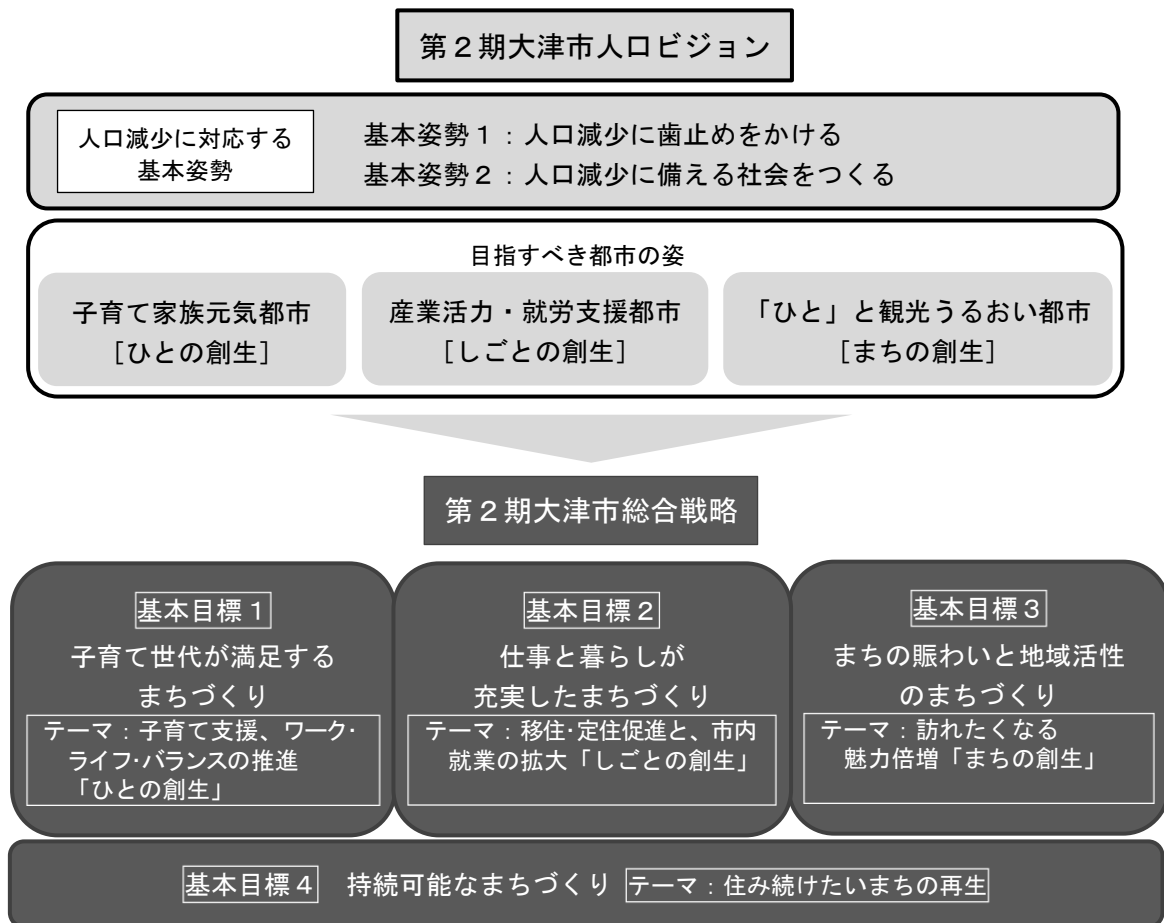
1 はじめに

令和2（2020）年4月に策定した「第2期大津市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）」は、第2期大津市人口ビジョンで示した将来のまちの姿と人口目標の達成に向け、第1期大津市総合戦略の検証を踏まえ、令和6（2024）年度までの5年間で達成すべき目標を定め、その実現に向けた方向性と具体的な施策を示すものです。

第2期大津市人口ビジョンでは、本市が人口減少局面を迎えた現状を分析し、子どもを産み育てやすいまちづくり、住みたくなる、住み続けたくなるまちづくりを進めることで、人口減少に歯止めをかけるとともに人口減少に備える社会をつくる方向性を打ち出しました。そして、平成27（2015）年に342,031人だった人口の将来を、令和7（2025）年に340,071人、令和42（2060）年に283,743人と展望しました。

第2期総合戦略では、この将来展望人口を実現するため、4つの基本目標「子育て世代が満足するまちづくり」、「仕事と暮らしが充実したまちづくり」、「まちの賑わいと地域活性のまちづくり」、「持続可能なまちづくり」を設定し、基本目標ごとに具体的な施策を示しました。施策の推進に当たっては、施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設けて5年間で達成すべき数値目標を掲げ、毎年効果を検証しながら、必要な見直し・改善を図っていきます。この検証は、「大津市まち・ひと・しごと創生本部」及び「大津市まち・ひと・しごと創生懇話会」において行います。

第2期総合戦略の2年度目にあたる令和3年度は、総合戦略全体事業計画に掲げる147事業の取組を進めました。本報告書は、その施策・事業の進捗状況を点検・検証するため、令和3年度の施策・事業の取組成果についてとりまとめたものです。



2 進捗状況の概要

令和3年度の進捗状況の評価にあたって

令和2年1月に国内で初めて新型コロナウイルス感染症が確認されて以降、全国に緊急事態宣言が出されるなど、社会経済活動や地域コミュニティ活動の制限によって、人々の行動の変容が求められてきたところです。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大等による主たるイベントの中止等を踏まえ、著しく直接的に外因の影響を受けて、計画どおりの実施ができなかったものを「区分対象外」として評価から除外しておりましたが、令和3年度においては、更なる感染予防対策を進めたことにより事業を実施することができたことから、「区分対象外」として評価から除外することはせず、次に記載する評価の方法で行います。

評価の方法

第2期総合戦略の評価については、第2期総合戦略に位置づけた事業の執行状況の評価、基本目標の進捗評価及び施策の重要業績評価指標（KPI）の達成状況の検証をもって、第2期総合戦略の評価を行います。

《事業の執行状況の評価》

事業の執行状況については、次表の区分により、評価を行います。

執行状況	区 分		内 容
事業計画達成	計画のとおり	A	令和3年度事業が計画のとおり達成されたもの。
事業計画 ほぼ達成	概ね計画のとおり	B	令和3年度事業が概ね（7割から8割程度）計画のとおり達成されたもの。
事業計画 一部達成	一部計画のとおり	C	令和3年度事業の一部が、計画の変更や執行の遅れなどにより、計画のとおり達成されなかったもの。
事業実績なし	未達成（未執行）	D	令和3年度事業実績がないもの。または事業実施に至らなかったもの。

《基本目標の進捗評価》

基本目標の進捗評価については、各基本目標に関わる事業に関し、各事業の執行状況の区分に基づき、「計画のとおり」を10点、「概ね計画のとおり」を7点、「一部計画のとおり」を5点、「未達成（未執行）」を0点として、当該事業の評価点とし、各基本目標に関わる事業の評価点の平均値をもって、それぞれの基本目標の進捗評価とする。

第2期総合戦略において令和3年度の事業として位置づけたものは、147事業（新規16事業、既存131事業、重複19事業）でありました。

その上で、147事業の区分としては、計画のとおりが115事業、概ね計画のとおりが28事業で、この2つを合わせると97.3%となりました。なお、一部計画のとおりは4事業で2.7%、未達成（未執行）はありませんでした。また、令和2年度の評価では16事業（11.1%）を区分対象外としていましたが、今年度は全ての事業で評価を行いました。各施策の進捗状況の詳細は、8ページの表のとおりです。

各基本目標の進捗評価に関しては、基本目標1「子育て世代が満足するまちづくり」が10点満点中9.8点、基本目標2「仕事と暮らしが充実したまちづくり」が9.0点、基本目標3「まちの賑わいと地域活性のまちづくり」が8.7点、基本目標4「持続可能なまちづくり」が9.2点となりました。

各施策における12の重要業績評価指標（KPI）に関しては、数値が計測できる11の指標のうち5つの指標で令和2年度を下回る結果となったものの、3つの指標において令和3年度の目標値を達成しています。

以上のことから、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業はあったものの、感染予防対策を行いながら事業を実施し、地方創生を目指した総合的な取組の推進としては、一定の進捗があったものと認識しています。

なお、国の交付金に関しては、令和3年度は3事業に対して27,760千円であり、この特定財源を有効に活用しました。令和3年度に活用した事業は、基本目標3に関わるもので、「健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクト」、「琵琶湖疏水通船復活を契機とした京都・大津広域観光促進事業」、「「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト」の観光推進に関する3事業でした。

3 基本目標ごとの進捗状況

基本目標1 子育て世代が満足するまちづくり

◎事業の実施状況について

4施策で新規6事業を含む55事業を実施し、事業計画どおりに実施できた事業(評価A)が51事業、概ね計画どおりに実施できた事業(評価B)が4事業、一部計画のとおり実施できた事業(評価C)と未達成の事業(評価D)はありませんでした。基本目標内の各事業実績の進捗評価(A=10、B=7、C=5、D=0)の平均値は10点満点中9.8でした。

(主要な事業)

- ・不妊治療事業
- ・多様な保育サービスの実施
- ・学校夢づくりプロジェクト
- ・ICTを活用した次世代型教育の推進
- ・子育て地域活動支援事業

◎施策の重要業績評価指標(KPI)について

- ・施策1の指標「合計特殊出生率」は目標値1.52に対し1.38であり、目標値に対して0.14ポイント下回りました。
- ・施策2の指標「人口目標を達成するための実出生数(毎年)」は目標値2,666人に対して239人下回りました。
- ・施策3の指標「くるみん認定企業数」は目標値37社に対し17社(平成27年度からの累計値、令和3年度実績は3社)であり、目標に対する進捗度は46%でした。
- ・施策4の指標「コミュニティ・スクール実施率」は目標値100%に対し83.6%でありましたが、令和3年度の目標値である80%は達成できました。

施策	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値との比較
1	合計特殊出生率	1.44	1.52	1.44	1.39	1.38	△0.14
2	人口目標を達成するための実出生数(毎年)	2,635人	2,666人	2,495人	2,434人	2,427人	△239人
3	くるみん認定企業数	7社	37社	12社	14社	17社	△20社
4	コミュニティ・スクール実施率	0%	100%(80%)	67.3%	80.0%	83.6%	(+3.6ポイント)

※コミュニティ・スクール実施率について、表中の括弧内の数値は令和3年度の目標値とその比較を示しています

基本目標2 仕事と暮らしが充実したまちづくり

◎事業の実施状況について

3施策で新規2事業を含む25事業を実施し、計画どおりに実施できた事業が18事業、概ね計画どおりに実施できた事業が4事業、一部計画のとおり実施できた事業が3事業、未達成の事業はありませんでした。基本目標内の各事業実績の進捗評価の平均値は、10点満点中9.0でした。

(主要な事業)

- ・市内中小企業魅力発信事業
- ・地域産業振興の施策体系の見直しと条例等の策定
- ・中小企業振興計画における施策と事業の推進
- ・企業立地活性化事業

◎施策の重要業績評価指標 (KPI) について

- ・施策1の指標「30～39歳の市外からの転入者数(純移動数 毎年)」は目標値+162人に対して+392人であり、目標を達成できました。
- ・施策2の指標「市内事業所の付加価値額」は、毎年のデータはありません。
- ・施策3の指標「就職面接会採用者数」は目標値20人に対して13人下回りました。

施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値との比較
1	30～39歳の市外からの転入者数(純移動数 毎年)	+162人	+162人	+588人	+397人	+392人	+230人
2	市内事業所の付加価値額	457,089百万円	503,000百万円	—	—	—	—
3	就職面接会採用者数	17人	20人	—	7人	7人	△13人

基本目標3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり

◎事業の実施状況について

3施策で新規6事業を含む21事業を実施し、計画どおりに実施できた事業が12事業、概ね計画どおりに実施できた事業が8事業、一部計画のとおり実施できた事業が1事業、未達成の事業はありませんでした。基本目標内の各事業実績の進捗評価の平均値は、10点満点中8.7でした。

(主要な事業)

- ・誘客等の観光諸事業の推進
- ・MICE推進事業
- ・歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業
- ・歴史的観光資源活用補助事業

◎施策の重要業績評価指標 (KPI) について

- ・施策1の指標「観光消費額」は目標値1,708億円に対して545億円下回りました。
- ・施策2の指標「延べ宿泊者数(外国人のみ)」は目標値35万人に対して34.9万人下回りました。
- ・施策3の指標「来訪者満足度」は目標値40%に対し57.3%であり、目標を達成できませんでした。

施策	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値との比較
1	観光消費額	137,900 百万円	170,800 百万円	184,534 百万円	105,000 百万円	116,300 百万円	△54,500 百万円
2	延べ宿泊者数 (外国人のみ)	180,000人	350,000人	197,453人	22,579人	918人	△349,082人
3	来訪者満足度	32.3%	40%	—	48.3%	57.3%	+17.3 ポイント

基本目標4 持続可能なまちづくり

◎事業の実施状況について

2施策で新規4事業を含む67事業を実施し、計画どおりに実施できた事業が49事業、概ね計画どおりに実施できた事業が17事業、一部計画のとおり実施できた事業が1事業、未達成の事業と区分対象外の事業はありませんでした。基本目標内の各事業実績の進捗評価の平均値は、10点満点中9.2でした。

(主要な事業)

- ・環境保全活動の推進
- ・公共交通確保維持・活性化事業（バリアフリー化事業）
- ・交通安全推進事業
- ・地域包括支援センター活動推進事業
- ・まちづくり協議会の設立・運営支援事業

◎施策の重要業績評価指標（KPI）について

- ・施策1の指標「公共施設（建物）の延床面積削減割合」は、2.5%の増となりました。
- ・施策2の指標「D I D地区の人口密度」は目標値7,050人/㎢に対し、6,770人/㎢であり、目標に対する進捗度は96%でした。

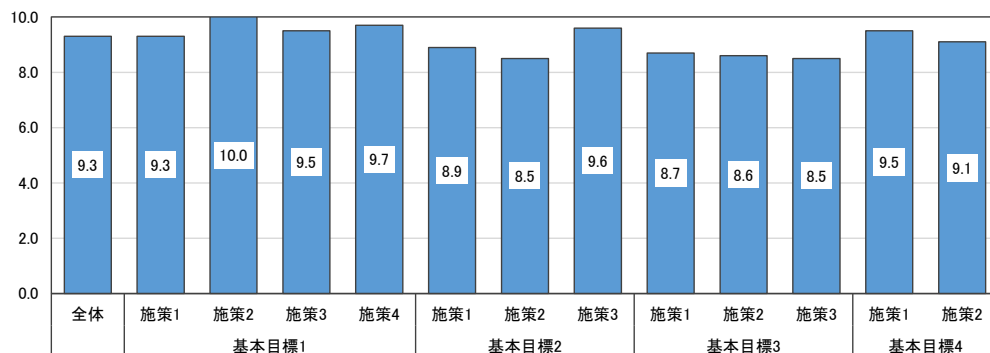
施策	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値との比較
1	公共施設（建物）の延床面積削減割合	—	△2.4%	—	—	2.5%	+4.9ポイント
2	D I D地区の人口密度	6,940人/㎢	7,050人/㎢	6,990人/㎢	6,960人/㎢	6,770人/㎢	△280人/㎢

施策ごとの進捗状況

基本目標	施策	区分				計	評価
		A	B	C	D		
1	1 結婚妊娠出産育児の「切れ目ない支援」	7	2	0	0	9	9.3
	2 子どもを大切にすする更なる子育て施策の推進	31	0	0	0	31	10.0
	3 “働き方を変える” ワークライフバランスの推進	5	1	0	0	6	9.5
	4 地域等による支えあい	8	1	0	0	9	9.7
	単純合計	51	4	0	0	55	
	重複（基本目標内：施策1と2、2と4〔2事業〕）	3	0	0	0	3	
重複（基本目標間：基本目標4〔2事業〕）	2	0	0	0	2		
評価	47	4	0	0	51	9.8	
2	1 働く家族の満足を請け負う取組	5	1	1	0	7	8.9
	2 地域特性を生かした新産業創出と地域イノベーションの推進	7	2	2	0	11	8.5
	3 就業の拡大	6	1	0	0	7	9.6
	単純合計	18	4	3	0	25	
	重複（基本目標内：施策1と2、2と3）	1	0	1	0	2	
	重複（基本目標間：基本目標3と4〔2事業〕、基本目標4〔4事業〕）	6	0	0	0	6	
評価	16	4	2	0	22	9.0	
3	1 観光産業の振興	4	3	0	0	7	8.7
	2 外国人観光施策	6	3	1	0	10	8.6
	3 おもてなしのあったか市民	2	2	0	0	4	8.5
	単純合計	12	8	1	0	21	
	重複（基本目標内：施策1と2〔2事業〕、2と3）	1	2	0	0	3	
	重複（基本目標間：基本目標2と4〔2事業〕、基本目標4〔2事業〕）	2	2	0	0	4	
評価	11	6	1	0	18	8.7	
4	1 公共施設インフラの適正維持	9	2	0	0	11	9.5
	2 住み続けたいまちの再生	40	15	1	0	56	9.1
	単純合計	49	17	1	0	67	
	重複（基本目標内：施策1と2）	0	1	0	0	1	
	重複（基本目標間：基本目標1〔2事業〕、基本目標2〔4事業〕、基本目標2と3〔2事業〕、基本目標3〔2事業〕）	8	2	0	0	10	
	評価	49	16	1	0	66	9.2
単純合計	130	33	5	0	168		
重複事業（基本目標内）	5	3	1	0	9		
重複事業（基本目標間）	18	4	0	0	22		
重複事業調整後（すべての重複を省いた全事業としての数値）	115	28	4	0	147		9.3

※各基本目標の評価は、基本目標内の重複を除いて算出しています。

施策ごとの進捗状況



4 基本目標の数値目標の結果

基本目標1 子育て世代が満足するまちづくり					
合計特殊出生率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1.44 (平成30年) ⇒1.52 (令和5年)	1.39	1.38	—	—	—
基本目標2 仕事と暮らしが充実したまちづくり					
付加価値額の増加	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
457,089百万円 (平成29年) ⇒503,000百万円 (令和7年)	—	—	—	—	—
基本目標3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり					
観光入込客数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1,242万人 (平成27年) ⇒1,412万人 (令和3年)	756万人	737万人	—	—	—
基本目標4 持続可能なまちづくり					
D I D地区の人口密度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
6,940人/km ² (平成30年度) ⇒7,050人/km ² (令和6年度)	6,960人/km ² (推計値)	6,770人/km ² (推計値)	—	—	—

5 施策の重要業績評価指標（KPI）の一覧

基本目標 1 子育て世代が満足するまちづくり								
施策 1 結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目ない支援」 施策 2 子どもを大切にすゝる更なる子育て施策の推進 施策 3 “働き方を変える”ワーク・ライフ・バランスの推進 施策 4 地域等による支えあい								
施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	合計特殊出生率 ※2	1.44	1.52	1.39	1.38			
2	人口目標を達成するための実出生数（毎年）	2,635人	2,666人	2,434人	2,427人			
3	くるみん認定企業数	7社	37社	14社	17社			
4	コミュニティ・スクール実施率	0%	100% (80%)	80.0%	83.6%			
基本目標 2 仕事と暮らしが充実したまちづくり								
施策 1 働く家族の満足を請け負う取組 施策 2 地域特性を生かした新産業創出と地域イノベーションの推進 施策 3 就業の拡大								
施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	30～39歳の市外からの転入者数（純移動数 毎年）	+162人	+162人	+397人	+392人			
2	市内事業所の付加価値額 ※1※2	457,089百万円	503,000百万円	—	—			
3	就職面接会採用者数	17人	20人	7人	7人			
基本目標 3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり								
施策 1 観光産業の振興 施策 2 外国人観光施策 施策 3 おもてなしのあったか市民								
施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	観光消費額 ※1	137,900百万円	170,800百万円	105,000百万円	116,300百万円			
2	延べ宿泊者数（外国人のみ）※1	180,000人	350,000人	23,000人	918人			
3	来訪者満足度	32.3%	40%	48.3%	57.3%			
基本目標 4 持続可能なまちづくり								
施策 1 公共施設・インフラの適正維持 施策 2 住み続けたいまちの再生								
施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	公共施設（建物）の延床面積削減割合※3	—	△2.4%	—	2.5%			
2	D I D地区の人口密度	6,940人/km ²	7,050人/km ²	6,960人/km ²	6,770人/km ²			

（注）KPI 項目名の末尾に※1 を付したデータは暦年、※2 は 1 年前の実績、※3 は市民病院床面積削減含む
 コミュニティ・スクール実施率について、表中の括弧内の数値は令和 3 年度の目標値を示しています

6 令和3年度の施策・事業

令和3年度の事業は、計147事業（新規16、既存131、重複19）を計画し、総事業費（決算額）は18,295,771千円でした。内訳は、以下のとおりです。

基本目標と施策	新規事業	既存事業	重複事業	事業数	事業費 (決算額)
全事業	16	131	19	147	18,295,771 千円
基本目標1 子育て世代が満足するまちづくり	6	46		52	13,197,707 千円
施策1 結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目ない支援」	2	7	1	9	1,528,078 千円
施策2 子どもを大切にす更なる子育て施策の推進	4	27	3	31	11,689,847 千円
施策3 “働き方を変える”ワーク・ライフ・バランスの推進	0	6	0	6	4,042 千円
施策4 地域等による支えあい	0	9	4	9	193,927 千円
基本目標2 仕事と暮らしが充実したまちづくり	2	21		23	437,130 千円
施策1 働く家族の満足を請け負う取組	1	6	4	7	257,957 千円
施策2 地域特性を生かした新産業創出と地域イノベーションの推進	0	11	4	11	156,964 千円
施策3 就業の拡大	1	6	2	7	154,093 千円
基本目標3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり	4	14		18	297,292 千円
施策1 観光産業の振興	2	5	6	7	153,154 千円
施策2 外国人観光施策	2	8	2	10	221,639 千円
施策3 おもてなしのあったか市民	2	2	2	4	56,734 千円
基本目標4 持続可能なまちづくり	4	62		66	4,757,405 千円
施策1 公共施設・インフラの適正維持	0	11	1	11	2,171,155 千円
施策2 住み続けたいまちの再生	4	52	11	56	2,594,329 千円

※基本目標ごとの事業数と事業費は、基本目標内での重複事業を除いて算出していますが、基本目標間をまたぐ重複は除いていません。よって、各施策の合計は基本目標の数値とは一致せず、また、各基本目標の合計は全事業の数値とは一致しません。

《重複19事業の内訳》

基本目標	施策	事業名	基本目標と施策											
			1				2			3			4	
			1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2
1	1	妊婦健診費用助成事業												
	2	少子化対策に向けた取組												
		大津っ子みんなで育て“愛”全戸訪問事業												
	4	防犯推進事業												
		交通安全推進事業												
2	1	移住希望者に対する支援												
		ふるさと納税推進事業												
		空き町家の利活用推進支援事業												
	2	起業・創業促進新規出店支援事業												
		新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業(企画調整課)												
		企業立地活性化事業												
	3	新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業(広域事業室)												
3	障害者働き・暮らし応援センター運営支援事業													
3	1	観光振興に資する団体等への支援、補助等												
		誘客等の観光諸事業の推進												
		国際大会を契機としたスポーツ推進												
	3	MICE推進事業												
4	1	おおつ学「大津人実践講座」												
		公共施設マネジメント推進事業												

※新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業は、企画調整課と広域事業室にまたがる事業ですが、課ごとに個別に取り組んでいるため、2事業扱いとして別々に掲載しています。

7 令和3年度施策・事業実績一覧

令和3年度の事業については、下記のとおり、計147事業（新規16、既存131、重複19）を実施し、総事業費（決算額）は18,295,771千円でした。

※ ☆印は新規事業、・印は既存事業、下線は重複事業に付した。

※ 啓発活動や調査・調査研究事業等については、決算額が0円であっても事業を実施している場合は、評価を行っている。

基本目標1 子育て世代が満足するまちづくり

テーマ:子育て支援、ワークライフバランスの推進「ひとの創生」

☆新規事業6、既存事業46、計52事業、事業費13,197,707千円 * 基本目標内での重複除く

施策1: ☆新規2(うち重複0)、既存7(うち重複1)、計9事業、事業費1,528,078千円
 施策2: ☆新規4(うち重複0)、既存27(うち重複3)、計31事業、事業費11,689,847千円
 施策3: ☆新規0(うち重複0)、既存6(うち重複0)、計6事業、事業費4,042千円
 施策4: ☆新規0(うち重複0)、既存9(うち重複4)、計9事業、事業費193,927千円

事業名	担当課	決算額 (千円)	区分
施策1 結婚妊娠出産育児の「切れ目ない支援」			
☆結婚新生活支援事業補助金	企画調整課	14,900	A
・性に関する健康教育	健康推進課	0	A
☆新生児特別定額給付金	子ども家庭課	258,373	A
・予防接種事業	保健予防課	829,917	A
・妊婦健診費用助成事業	健康推進課	210,998	A
・不妊治療事業	健康推進課	163,784	A
・妊娠出産包括支援事業:産前産後サポート事業産後ケア事業	健康推進課	2,565	B
・新生児訪問事業	健康推進課	11,476	B
・乳幼児健診	健康推進課	36,065	A
施策2 子どもを大切に更なる子育て施策の推進			
・次世代育成支援行動計画推進事業	子ども若者政策課	349	A
・少子化対策に向けた取組	子育て総合支援センター	1,862	A
・児童手当支給事業	子ども家庭課	5,338,780	A
・学習支援事業(中3学習会)	生活福祉課	2,837	A
・幼稚園子育て支援事業	幼保支援課	76,344	A
・保育人材確保推進事業	幼保支援課	7,806	A
・児童扶養手当支給事業	子ども家庭課	1,104,591	A
・援護金支給事業	子ども家庭課	492	A
・母子家庭等自立支援事業	子ども家庭課	38,292	A
・母子家庭等就業・自立支援センター運営事業	子ども家庭課	2,581	A
・乳幼児医療費助成事業	保険年金課	596,240	A
・子ども医療費助成事業	保険年金課	394,670	A
・多様な保育サービスの実施	保育幼稚園	144,575	A
・民間保育施設運営助成事業	保育幼稚園	1,580,529	A
・大津っ子みんなで育て“愛”全戸訪問事業	子育て総合支援センター	5,327	A
・妊婦健診費用助成事業	健康推進課	210,998	A
☆学校夢づくりプロジェクト	学校教育課	12,306	A
☆大津っ子体力向上推進	学校教育課	1,480	A
・学力向上推進事業	学校教育課	36,212	A
☆ICTを活用した次世代型教育の推進	学校教育課学校ICT支援室	3,941	A
・国際理解推進充実事業	学校教育課	148,643	A
・教育相談事業	教育相談センター	134	A
・保育所・幼稚園等巡回相談事業	幼保支援課	39,677	A
・インクルーシブ教育の推進	学校教育課特別支援教育室	141,845	A
・特別支援教育相談事業	学校教育課特別支援教育室	2,271	A
☆市立幼稚園・保育園のあり方の検討	子ども若者政策課	0	A
・学校ICT環境整備事業	学校教育課学校ICT支援室	362,710	A
・いじめに係る相談体制充実事業	いじめ対策推進室	17,263	A
・いじめ防止啓発事業	いじめ対策推進室	253	A
・いじめ対策事業	児童生徒支援課	290,791	A
・児童クラブの充実事業	児童クラブ課	1,126,048	A

施策3 “働き方を変える”ワークライフバランスの推進			
・女性活躍応援ポータルサイトの運営	人権男女共同参画課	528	A
・働き方改革研修	人事課	0	B
・働き方改革に向けた長時間勤務削減	人事課	3,499	A
・“ハッピー”育Men”	人事課	0	A
・育休制度、育児短時間勤務制度等の取得促進	人事課	0	A
・従業員の育児休業等取得熱心企業表彰事業	商工労働政策課	15	A
施策4 地域等による支えあい			
・防犯推進事業	自治協働課	12,198	A
・交通安全推進事業	自治協働課	105,642	A
・児童館運営事業	子ども若者政策課	17,484	A
・子育て地域活動支援事業	子育て総合支援センター	32,978	B
・通学路管理事業	児童生徒支援課	841	A
・ファミリーサポートセンター事業	子ども若者政策課	14,316	A
・少子化対策に向けた取組	子育て総合支援センター	1,862	A
・大津っ子みんな育てて“愛”全戸訪問事業	子育て総合支援センター	5,327	A
・コミュニティ・スクール事業	学校教育課	3,279	A

基本目標2 仕事と暮らしが充実したまちづくり			
		テーマ:移住定住促進と、市内就業の拡大「しごとの創生」	
☆新規事業 2、既存事業 21、計 23 事業、事業費 437,130 千円 * 基本目標内での重複除く			
施策 1: ☆新規 1(うち重複 0)、既存 6(うち重複 4)、計 7 事業、事業費 257,957 千円			
施策 2: ☆新規 0(うち重複 0)、既存 11(うち重複 4)、計 11 事業、事業費 156,964 千円			
施策 3: ☆新規 1(うち重複 0)、既存 6(うち重複 2)、計 7 事業、事業費 154,093 千円			
事業名	担当課	決算額 (千円)	区分
施策1 働く家族の満足を請け負う取組			
・移住希望者に対する支援	企画調整課	30	A
・ふるさと納税推進事業	企画調整課	248,415	A
☆テレワーク対応リフォーム補助金	商工労働政策課	6,504	A
・定住促進と消費需要の喚起	空家対策推進室	1,200	A
・空き町家の利活用推進支援事業	都市魅力づくり推進課	1,808	A
・空き家対策の推進	空家対策推進室	0	B
・起業・創業促進新規出店支援事業	商工労働政策課	0	C
施策2 地域特性を生かした新産業創出と地域イノベーションの推進			
・中小企業振興計画における施策と事業の推進	商工労働政策課	348	B
・地域産業振興の施策体系の見直しと条例等の策定	商工労働政策課	2,500	A
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	企画調整課	9,977	A
・企業立地活性化事業	商工労働政策課	131,884	A
・地域ビジネス支援室運営事業	商工労働政策課	7,736	A
・女性起業家の経営スクール事業	商工労働政策課	999	A
・起業・創業促進新規出店支援事業	商工労働政策課	0	C
・華麗なる大津野菜生産拡大推進事業	農林水産課	2,920	A
・新規就農者発掘事業	農林水産課	0	C
・6次産業化推進事業	農林水産課	600	B
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	広域事業室	0	A
施策3 就業の拡大			
・おおつ学生・若者就職フェア事業	商工労働政策課	476	A
・おおつ就職面接会事業	商工労働政策課	126	A
☆市内中小企業魅力発信事業	商工労働政策課	1,500	A
・企業立地活性化事業	商工労働政策課	131,884	A
・職員キャリア研修事業	人事課	1,469	A
・障害者働き・暮らし応援センター運営支援事業	障害福祉課	2,763	A
・高齢者労働能力活用事業	長寿政策課	15,875	B

※新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業は、企画調整課と広域事業室にまたがる事業ですが、課ごとに個別に取り組んでいるため、2 事業扱いとして別々に掲載しています。

基本目標3 まちの賑わいと地域活性のまちづくり

テーマ:訪れたいくなる魅力倍増「まちの創生」

☆新規事業 4、既存事業 14、計 18 事業、事業費 297,292 千円 * 基本目標内での重複除く

施策 1: ☆新規 2(うち重複 2)、既存 5(うち重複 4)、計 7 事業、事業費 153,154 千円
 施策 2: ☆新規 2(うち重複 1)、既存 8(うち重複 1)、計 10 事業、事業費 221,639 千円
 施策 3: ☆新規 2(うち重複 1)、既存 2(うち重複 1)、計 4 事業、事業費 56,734 千円

事業名	担当課	決算額 (千円)	区分
施策1 観光産業の振興			
☆観光振興に資する団体等への支援、補助等	観光振興課	19,145	B
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	企画調整課	9,977	A
☆誘客等の観光諸事業の推進	観光振興課	69,106	B
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	広域事業室	0	A
・琵琶湖疏水通船事業	観光振興課	6,263	A
・国際大会を契機としたスポーツ推進	スポーツ課	2,679	B
・MICE推進事業	MICE推進室	45,984	A
施策2 外国人観光施策			
・インバウンド国際観光推進事業	MICE推進室	4,584	B
・歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	都市魅力づくり推進課	570	B
・国際親善推進事業	MICE推進室	3,407	C
☆誘客等の観光諸事業の推進	観光振興課	69,106	B
☆観光施設の維持補修	観光振興課	14,002	A
・MICE推進事業	MICE推進室	45,984	A
・文化観光振興等助成事業	観光振興課	32	A
・文化財保存修理等補助事業	文化財保護課	32,492	A
・伝統的建造物群保存対策推進事業	文化財保護課	8,064	A
・市内史跡等整備事業	文化財保護課	43,398	A
施策3 おもてなしのあったか市民			
☆観光振興に資する団体等への支援、補助等	観光振興課	19,145	B
☆観光案内所の管理運営	観光振興課	35,850	A
・多文化共生推進事業	MICE推進室	1,465	A
・おおつ学「大津人実践講座」	生涯学習課	274	B

※新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業は、企画調整課と広域事業室にまたがる事業ですが、課ごとに個別に取り組んでいるため、2 事業扱いとして別々に掲載しています。

基本目標4 持続可能なまちづくり

テーマ:住み続けたいまちの再生

☆新規事業 4、既存事業 62、計 66 事業、事業費 4,757,405 千円 * 基本目標内での重複除く

施策 1: ☆新規 0(うち重複 0)、既存 11(うち重複 1)、計 11 事業、事業費 2,171,155 千円
 施策 2: ☆新規 4(うち重複 0)、既存 52(うち重複 11)、計 56 事業、事業費 2,594,329 千円

事業名	担当課	決算額 (千円)	区分
施策1 公共施設インフラの適正維持			
・公共施設マネジメント推進事業	行政改革推進課	8,079	B
・公共施設適正管理推進事業	建築課	1,629	A
・市街灯管理	道路河川管理課	175,576	A
・道路照明灯 LED 化推進	道路河川管理課	44,994	A
・橋梁の長寿命化	道路建設課	112,303	B
・道路ストックマネジメント	道路河川管理課	57,457	A
・道路維持修繕	道路河川管理課	451,796	A
・下水道ストックマネジメント	下水道整備課、下水道施設課(水再生センター)	347,935	A
・効率的なガス供給形態の構築及び維持	水道ガス整備課、水道ガス改良課	597,301	A
・水需要の減少に対応した効率的な水運用	水道ガス整備課、浄水施設課	281,413	A
・学校施設の長寿命化改良事業	教育総務課	92,672	A

施策2 住み続けたいまちの再生

・地域が主体となった景観形成事業	都市計画課	6,930	A
・駅前公園再整備事業	公園緑地課	0	C
・鉄道駅を中心とした交通ネットワークの確立と公共交通の維持・活性化事業	地域交通政策課	39,951	A
・大津市再生可能エネルギー等利活用方針の進捗管理	環境政策課	0	A
・地球温暖化対策の推進	環境政策課	7,000	A
・生涯スポーツの推進	スポーツ課	1,530	B
・環境保全活動の推進	環境政策課	13,964	A
・街路樹管理	道路河川管理課	109,993	A
・人に優しい道づくりの推進	道路河川管理課	3,594	A
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	企画調整課	9,977	A
・公共空間を活用した中心市街地活性化事業	都市魅力づくり推進課	5	B
・移住希望者に対する支援	企画調整課	30	A
・ふるさと納税推進事業	企画調整課	248,415	A
・空き町家の利活用推進支援事業	都市魅力づくり推進課	1,808	A
・公共施設マネジメント推進事業	行政改革推進課	8,079	B
・国際大会を契機としたスポーツ推進	スポーツ課	2,679	B
・新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業	広域事業室	0	A
・環境監視の推進	環境政策課	0	A
・ごみ出し支援戸別収集	廃棄物減量推進課	4,360	A
・屋外広告物景観推進事業	都市計画課	4,312	A
・公共交通確保維持・活性化事業(バリアフリー化事業)	地域交通政策課	120	A
・デマンドタクシーの実証運行	地域交通政策課	12,848	A
・公共交通確保維持・活性化事業(案内サインの充実・パスロケーションシステムの導入支援等)	地域交通政策課	223	A
・地域防災計画・水防計画の充実	危機防災対策課	80,243	A
・情報通信基盤の整備	危機防災対策課	16,002	A
・防犯推進事業	自治協働課	12,198	A
・交通安全推進事業	自治協働課	105,642	A
・交通安全施設整備	道路河川管理課	41,995	A
・災害復旧事業(単独)	道路河川管理課	237,663	A
・消防団の機能強化	消防総務課	435	A
・各種がん検診の充実	健康推進課	261,226	A
・介護サービスの充実と提供体制の整備	長寿政策課事業所施設整備室	509,871	A
・健康おおつ21推進事業	保健総務課	1,035	B
・地域医療推進	地域医療政策課	7,110	B
・健康づくり事業の実施	健康推進課	242,616	B
・地域包括支援センター活動推進事業	長寿政策課地域包括ケア推進室	304,456	B
・一般介護予防事業	長寿政策課地域包括ケア推進室	12,680	B
・生活支援事業	長寿政策課地域包括ケア推進室	32,040	B
☆高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	長寿政策課地域包括ケア推進室	1,238	B
・障害者移動支援事業	障害福祉課	182,748	A
・障害者働き・暮らし応援センター運営支援事業	障害福祉課	2,763	A
・社会的事業所等運営支援事業	障害福祉課	43,779	A
・おおつ学「大津人実践講座」	生涯学習課	274	B
・まちづくり協議会の設立・運営支援事業	協働のまちづくり推進室	3,009	B
・大津市デジタルイノベーション戦略の推進	イノベーション戦略室	0	A
・AI チャットボットによる総合案内サービス	イノベーション戦略室	3,432	A
・AI を活用したイベント情報集約サイト	イノベーション戦略室	2,376	A
・専門的な行政用語などに対応した「自治体向け音声翻訳アプリ」の導入	イノベーション戦略室	230	B
・Web 会議システム	イノベーション戦略室	2,150	A
☆持ち運べる大津市役所の実現	イノベーション戦略室	2,031	A
・AI を用いた音声認識による自動議事録作成	イノベーション戦略室	3,667	A
・スマート自治体滋賀モデル研究会	イノベーション戦略室	0	A
☆くらしの手続きガイド(県・各市町共同調達事業)	イノベーション戦略室	876	A
☆自治体向けコミュニケーションツール(県・各市町共同調達事業)	イノベーション戦略室	4,614	A
・オープンデータの推進	イノベーション戦略室	0	B
・EBPM の推進	イノベーション戦略室	112	A

※新名神高速道路の SIC 及び SA 利活用による地域活性化推進事業は、企画調整課と広域事業室にまたがる事業ですが、課ごとに個別に取り組んでいるため、2 事業扱いとして別々に掲載しています。

(重複事業19事業)

妊婦健診費用助成事業	基本目標1の施策1と施策2	A
少子化対策に向けた取組	基本目標1の施策2と施策4	A
大津っ子みんなで育て“愛”全戸訪問事業	基本目標1の施策2と施策4	A
防犯推進事業	基本目標1の施策4と基本目標4の施策2	A
交通安全推進事業	基本目標1の施策4と基本目標4の施策2	A
移住希望者に対する支援	基本目標2の施策1と基本目標4の施策2	A
ふるさと納税推進事業	基本目標2の施策1と基本目標4の施策2	A
空き町家の利活用推進支援事業	基本目標2の施策1と基本目標4の施策2	A
起業・創業促進新規出店支援事業	基本目標2の施策1と施策2	C
新名神高速道路のSIC及びSA利活用による地域活性化推進事業(企画調整課)	基本目標2の施策2と基本目標3の施策1と基本目標4の施策2	A
企業立地活性化事業	基本目標2の施策2と施策3	A
新名神高速道路のSIC及びSA利活用による地域活性化推進事業(広域事業室)	基本目標2の施策2と基本目標3の施策1と基本目標4の施策2	A
障害者働き・暮らし応援センター運営支援事業	基本目標2の施策3と基本目標4の施策2	A
観光振興に資する団体等への支援、補助等	基本目標3の施策1と施策3	B
誘客等の観光諸事業の推進	基本目標3の施策1と施策2	B
国際大会を契機としたスポーツ推進	基本目標3の施策1と基本目標4の施策2	B
MICE推進事業	基本目標3の施策1と施策2	A
おおつ学「大津人実践講座」	基本目標3の施策3と基本目標4の施策2	B
公共施設マネジメント推進事業	基本目標4の施策1と施策2	B

8 交付金事業の実績

○地方創生推進交付金事業

令和3年度は、地方創生推進交付金事業として以下の3事業を実施しました。各事業の概要及び効果検証は、次のとおりです。

- ① 健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクト
- ② 琵琶湖疏水通船復活を契機とした京都・大津広域観光促進事業
- ③ 「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト

①健康でエコなマイクロツーリズム推進プロジェクト

<p>事業概要</p>	<p>滋賀県基本構想では、みんなで目指す 2030 年の姿として、「人」の視点で「年齢、性別、病気・障害の有無などにかかわらず、誰もが生涯を通じ、様々なつながりの中で自分らしくからだも心も健康な生活を送ることができるようになり、健康寿命が延びている。」、「環境」の視点で「すべての人や企業などが環境に配慮した暮らしや産業活動を行うとともに、多様な主体が環境保全活動に取り組み、地域資源を活用した健全な循環のもと、琵琶湖をはじめ、すべてのいのちの基盤となる環境からの恵みにあふれている。」、さらに「経済」の視点で「琵琶湖に代表される自然環境、滋賀ならではの文化芸術・食・地場産品・歴史遺産などの観光資源や滋賀の生活スタイルの魅力が発信されていることで、国内外から滋賀を訪れる人が増加し、地域が活性化している。」との将来像を描いている。</p> <p>この滋賀県基本構想における「みんなで目指す 2030 年の姿」、および本事業の前身事業である「ビワイチ推進プロジェクト(平成 28 年度～令和 2 年度)」の成果を踏まえ、本事業の将来像を次のとおり描いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湖畔を走る、琵琶湖を中心とする大きな流れである「ビワイチ」のみならず、「ビワイチ・プラス」やツアーガイド等による内陸部サイクリングの人気の高まりにより、琵琶湖畔と内陸部をつなぐ流れが生み出されている。 ・幅広い年代やインバウンドを含めた多様な層の観光客が県内各地の鉄道駅等を起点とするビワイチ・内陸部サイクリングを「ゆっくり、長く」楽しみ、各地域での周遊が、健康長寿を育む滋賀の暮らし、食、文化、人に深く触れる経験となり、そこで感じた滋賀の魅力を旅人自らが（一県民として）広く拡散（情報発信）する好循環が生み出されている。 ・県内の主要鉄道駅にはサイクルステーションが整備されており、観光客はレンタサイクルにより、それぞれの目的地へ出かけている。また、地域の二次交通基盤も整備されており、雨天・荒天時等のバックアップも含め、旅行者は、自分たちの旅のスタイルに応じた健康でエコな交通手段を選択できている。 ・多くの方がサイクルツーリズムを選択することで、環境負荷の低いサステナブルなツーリズムへの転換が進んでいるとともに、サイクリングによる旅行者の健康維持にもつながっている。
-------------	---

<p>主な実施内容 成果</p>	<p>大津港サイクルステーション設計・整備</p>		
<p>事業費</p>	<p>22,000 千円</p>	<p>交付金額</p>	<p>11,000 千円</p>

評価指標 (KPI)	目標値 (R3 年度)	実績値 (R4 年 3 月末)
健康でエコなマイクロツーリズムによる経済効果の増加額 (百万円)	3482.2 百万円	2,016 百万円
サイクルツーリズムの自転車利用に伴う CO2 削減の増加量 (t-CO2)	2,286 t-CO2	2,016 t-CO2
女性・ファミリー向けサイクリング体験イベント参加者の増加人数 (人)	550 人	1,006 人

R3 年度の 評価分析	<p>ナショナルサイクルルート「ビワイチ」のゲートウェイ施設として、琵琶湖の玄関口である大津港にサイクルステーションを整備した。</p> <p>女性・ファミリー向けサイクリング体験イベント参加者の参加人数については KPI の目標値を達成することができた。残りの評価指標は目標値に至らなかったが、整備した施設を活用し、健康でエコなマイクロツーリズムの推進を図る。</p>
----------------	---

②琵琶湖疏水通船復活を契機とした京都・大津広域観光促進事業

事業概要	<p>「琵琶湖疏水」については、大津市及び京都市をつなぐ文化資産であるものの、現役の水道施設であることや、行政境界をまたぐものであることから共同して活用を図っていくことができていなかったが、京都市が観光船を建造し、疏水通船事業の運営主体に貸与するなど、必要な支援を行うとともに、官民が連携したプロモーションを展開し、疏水通船及び疏水沿線への誘客を図る。</p> <p>また、京都市観光協会やびわ湖大津観光協会、商工会議所などと連携しながら疏水通船復活を契機として疏水沿線に点在する近代化遺産等の観光資源等への活用など疏水全体の観光施設と魅力向上を図るとともに、疏水通船だけでなく、両市を結ぶ鉄道や道路等の多様なルートでの観光振興を進めることにより、京都市に集中する観光需要を大津市に波及させる取組を行う。</p>
------	--

主な実施内容 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・通船事業の更なるサービス向上、持続的な事業実施及び両市間の広域観光促進に向けて、人材育成及び沿線の活性化に向けた取組の実施 ・大津の魅力が詰まった着地型、滞在型観光の企画開発 ・訪日外国人向けをはじめとした様々な誘客プロモーションの実施、及び大津観光の認知度・求心力を向上させるため、疏水以外も含めた大津観光の魅力発信 		
事業費	20,364 千円	交付金額	10,182 千円

評価指標 (KPI)	目標値 (R3 年度)	実績値 (R4 年 3 月末)
大津市観光消費額 (億円/年) (事業開始前 1,743 億円/年)	2,037 億円/年	1,163 億円/年
大津市総宿泊者数 (万人/年) (事業開始前 147 万人/年)	172 万人/年	80.1 万人/年
疏水通船年間乗船者数 (事業開始前 520 人/年)	10,000 人/年	6,198 人/年

R3 年度の 評価分析	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により運航休止したことから、令和3年度乗船者数が目標値に至らないなど、KPIの目標値を達成できない結果となった。</p> <p>しかし乗船率は高水準を保っていることから需要には影響していないと考える。また事業としては、周遊促進事業など継続的な取組を行った。</p>
----------------	--

③「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト

事業概要	大河ドラマ「麒麟がくる」を契機とした観光振興策を、日本天台宗の開祖伝教大師最澄大遠忌 1200 年を合わせた情報発信と連携し、坂本・比叡山一帯での周遊促進を実施する。戦国時代の要所であった坂本・比叡山を一体として魅力発信をすることで、国内誘客のみならず、インバウンド需要も見据え、観光需要の回復を図る。
------	---

主な実施内容 ・成果	国立博物館特別展と連動した最澄ゆかりの地観光プロモーションによる誘客・周遊促進		
事業費	13,156 千円	交付金額	6,578 千円

評価指標 (KPI)	目標値 (R3 年度)	実績値 (R4 年 3 月末)
県内の戦国にまつわる観光施設の 観光入込客数 (万人/年)	176.53 万人/年	49 万人/年
県内の観光消費額 (億円/年)	1,957 億円/年	1,329 億円/年
県内の延べ宿泊者数 (万人/年)	440 万人/年	241 万人/年

R3 年度の 評価分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、人の動きが不透明な状況ではあったが、世界遺産比叡山延暦寺を建立した伝教大師最澄の没後 1200 年という節目の年に、延暦寺の協力を得ながら国立博物館での大津市パネルの設置及びテレビ番組の放映により、首都圏において広く情報発信を行うことができた。
----------------	---